

農村型地域運営組織(農村RMO)の推進

農村型地域運営組織(農村RMO)形成推進事業 農村RMOモデル形成支援

・複数の集落による集落協定や農業法人など農業者を母体とした組織と、自治会、社会福祉協議会など多様な地域の関係者とが連携して協議会を設立し、農村RMOの活動の基礎となる「**農用地の保全**」、「**地域資源の活用**」、「**生活支援**」に係る将来ビジョンを策定し、これに基づき実証事業を実施。【事業期間:最大3年間、交付率:国定額(上限3,000万円(1,000万円(年基準額)×事業年数)】

・秋田県内では、藤里町粕毛、にかほ市横岡の2地域が令和5年度に採択。

農村RMO※

協議機能 協議会（総会）

(小学校区程度のエリア)

集落協定
集落営農
農業法人
など



自治会・町内会
婦人会・PTA
社会福祉協議会
など

農村RMO形成は、上記のように連携するパターンの他、農に関する組織が生活支援の取組に着手するものや、生活支援の実施組織が農用地保全に着手するものがある

事務局

総務部

生活部

交流部

産業部

資源部

地域の将来ビジョン

実行機能

事業の実施

資源管理

生産補完
農業振興

生活扶助

農用地の保全



地域ぐるみの農地の保全・活用

地域資源の活用



直売所を核とした域内経済循環

生活支援



集荷作業と併せた買い物支援

「農村空間を管理」し、農産物供給、景観、レクリエーション等「地域資源」を活用、さらに交流や居住等「生活」の空間として活用。

※農村型地域運営組織（農村RMO：Region Management Organization）

複数の集落の機能を補完して、農用地保全活動や農業を核とした経済活動と併せて、生活支援等地域コミュニティの維持に資する取組を行う組織。

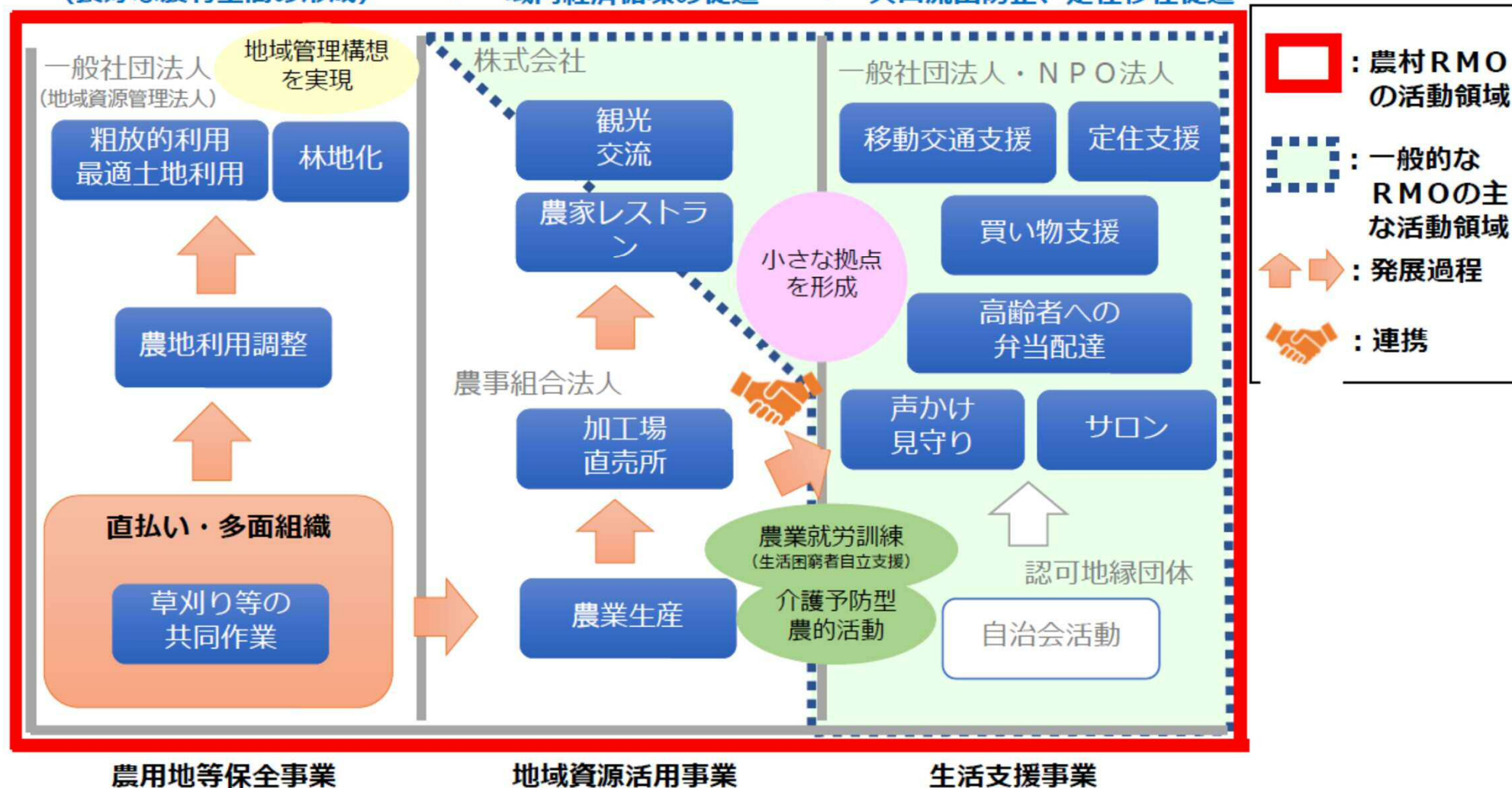
なお、農村RMOは、RMOの一形態と整理している。

農村型地域運営組織(農村RMO)の推進

農村RMOの事業領域と発展過程

- 農村RMOは、中山間直払いや多面支払いの組織などの農用地の保全活動を行う組織を中心に、地域の多様な主体を巻き込みながら、地域資源を活用した農業振興等による経済活動を展開し、さらに農山漁村の生活支援に至る取組を手がける組織へと、省庁横断的に発展させていくことが重要。

持続的で秩序ある土地利用の推進
(良好な農村空間の形成) → 地域の雇用創出、所得向上
域内経済循環の促進 → 地域における生活基盤の維持
人口流出防止、定住移住促進

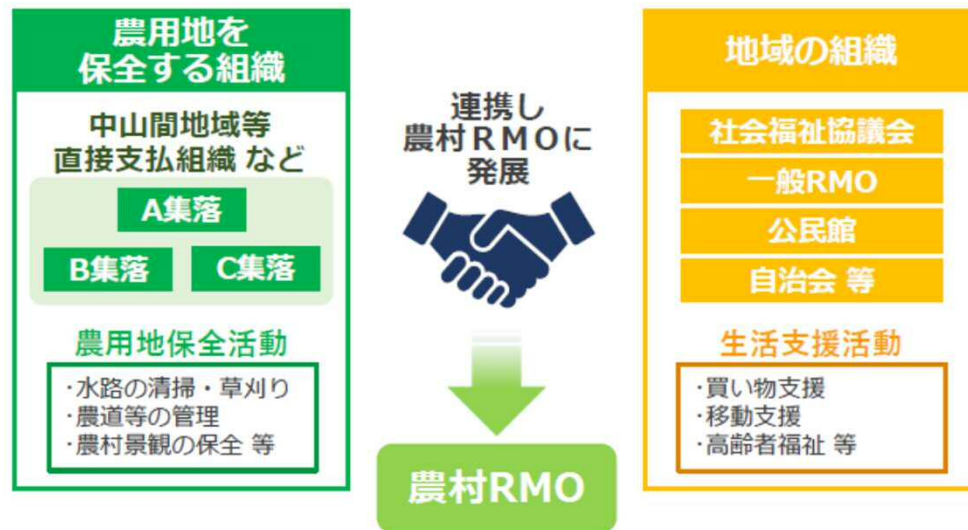


農村型地域運営組織(農村RMO)の推進

農村RMO形成のアプローチ（主な3つの例）

パターン①

農用地を保全する組織が、地域の組織にアプローチすることで農村RMOに発展。



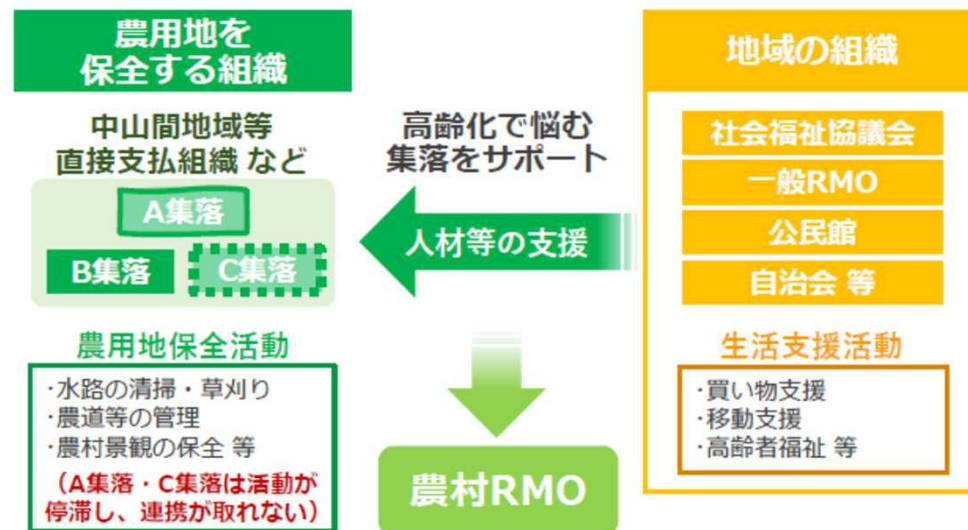
パターン②

農用地を保全する組織が、活動内容を発展させ、農村RMOに発展。



パターン③

地域の組織が、中山間地域等直接支払の集落協定等にアプローチすることで農村RMOに発展。



○ 農村RMOを形成するまでの過程は地域状況等に 応じて多種多様であり、決められた手順に基づき 進められるものではありません。

このため、農村RMOの形成を進めていく上では、地域住民の皆様による十分な話し合いが必要不可欠 となります。

農村型地域運営組織(農村RMO)の推進

～農村RMO全国事例①～

農村RMO形成の事例：高松第三行政区ふるさと地域協議会（岩手県花巻市）

- 農村の問題を農家だけで解決しようとしていたが、問題が複雑化・多様化。危機感を持った有志が発起人となり、農業や生活の課題を一緒に考える場として協議会を設立。
- 設立したものの発起人以外の参加者は反対であったため、可能な範囲で活動を開始。その後活動に行き詰ったが、アドバイザーの助言を踏まえ、活動に暮らしの視点を加えるなどした結果、徐々に賛同が得られて活動も具体化。
- 現在は、住民が主体となり様々な団体と連携し、策定したビジョンに基づく農用地保全、地域資源活用、生活支援に係る様々な取組を自分事として実施。



福祉農園での活動をはじめ、多様な取組を展開



景観形成活動



加工品の開発



配食サービス・外出支援（見守り活動含む）



サロン活動



除雪支援

農村型地域運営組織(農村RMO)の推進

～農村RMO全国事例②～

農村型地域運営組織(農村RMO)の事例 高知県三原村 集落活動センターやまびこ
～1,500人の村人全員が「ワンチーム」で取り組み、安心して生活できる村を実現～ 農村RMOモデル形成支援(R4～)

- 農事組合法人が中心となり、集落営農や中山間地域等直接支払等の農用地保全活動に取り組み。
- 地域資源を活用した商品開発やブランド化の他、地域の生活や伝統を守る取組を実施。
- 移住者の定着のため、交流会やユズの農作業研修などを開催。移住者のための住宅も提供。

【高知県三原村】



農村型地域運営組織(農村RMO)の事例 【一般社団法人 三原村 集落活動センターやまびこ】



三原村で暮らそう！
【移住促進】



【農用地保全】



【地域資源活用】



【生活支援】



【農村RMOの活動による成果】

